

エア・ウォーター（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、エア・ウォーター株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役会長：豊田喜久夫、以下「当社」という。）に対し、「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

当社グループは、「創業者精神を持って、空気、水、そして地球にかかわる事業の創造と発展に、英知を結集する」という経営理念のもと、社名に冠した「空気」、「水」など地球の資源を利用した事業を広く展開するとともに、環境に関する重要課題と環境基本方針を定め、グループを挙げて環境管理を進めています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) グループ環境方針を掲げ、100社を超える連結子会社を対象にした環境推進部門による定期的な環境監査や省エネ優秀事業者表彰の実施など、グループ全体で着実に環境経営を推進している点
- (2) 省エネ委員会による環境管理体制のもと、主要設備ごとの環境負荷モニタリングを活用した不断の改善や継続的な環境保全投資により、中長期目標として掲げるCO₂排出量削減率の達成をはじめとする事業活動による環境負荷の低減に取り組んでいる点
- (3) グループ横断的な技術の融合による基盤技術や先端技術の開発など新事業の創出に向けた研究開発体制の拡充等により、「全天候型経営」(注)の実現を目指し、社会課題の解決に資する事業展開を促進している点

その結果、当社は「環境への配慮に対する取り組みが先進的」という格付を取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

(注)「全天候型経営」とは、産業ガスやケミカルといった産業系事業と、医療や農業・食品といった生活系事業の事業構成における最適バランスを志向しながら、事業環境の変化に左右されない安定した収益基盤の構築を目指すという当社独自の経営戦略です。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号 06 - 4706 - 6455